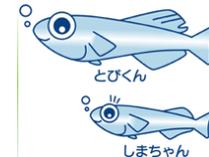
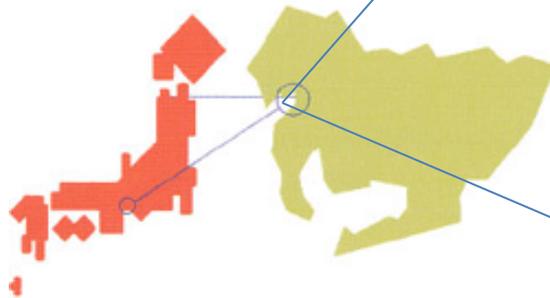


# 飛島村の概要

【人口】4,664人(7月1日現在)

【面積】22.53km<sup>2</sup>

【地勢】愛知県の西南部、海部郡の南東端に位置し、東は日光川の中央を境とし、蟹江町・名古屋市港区に、西は筏川の中央を境とし、北は弥富市に隣接し、南は伊勢湾の最北部に面している。



環境シンボルキャラクター

# 伊勢湾台風の被害状況

昭和34年に発生した伊勢湾台風では、**死者132名、住宅の被害722戸**に達した。

さらに、**約3か月間の長期にわたり浸水**が継続して壊滅的な都市被害と、地域の孤立問題が生じた地域である。



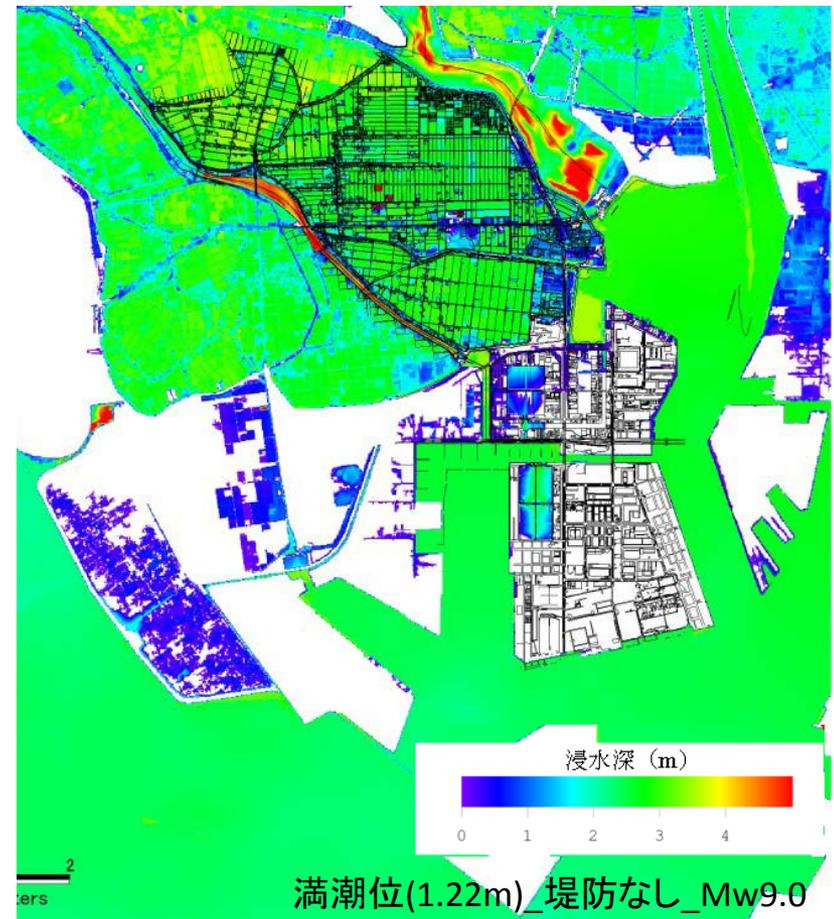
# 津波被害想定

内閣府(2013)の最大クラスの津波高 ⇒ **4m 程度**

村独自に行った津波被害シュミレーション(2012)  
最大津波高(Mw9.0、堤防なし) ⇒ **3.5m~4.0m**



工業地帯を除く、**ほぼ全域**  
**が浸水する可能性がある。**



# これまでの地震・津波対策の取組①

同報無線、ホームページ、メールアドレス  
登録型の防災ほっとメールにより



住民に災害情報、避難場所、救急医療などの  
情報をお知らせ

- ☆他市町村との**相互応援協定**（津島市、愛西市、  
弥富市、あま市、大治町、蟹江町、稲沢市、豊根村）
- ☆**民間等と物資の応援や一時避難場所**として  
活用する協定

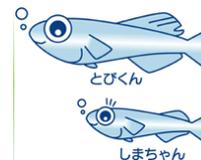
# これまでの地震・津波対策の取組②

- ・減災ハンドブックの配布(全住民、企業に配布)
- ・津波避難計画の作成
- ・救命胴衣の配備(保育所、飛島学園に配備)
- ・地上式耐震性貯水槽の設置(4万リットル×3基)
- ・家具転倒防止設置費の補助
- ・耐震シェルター等設置費の補助
- ・業務継続計画の策定(行政サービスの継続)



飛島村

TOBISHIMA VILLAGE



環境シンボルキャラクター

# 今後の取組・課題

## 庁舎防災機能強化

発災後すべての中心となる役場施設が被災により使用不可となることのないように、大規模災害に対応しうる施設に改修。

## 一時避難所建設

役場等から遠方にある地区に一時避難所を建設し、全住民の安全を確保する。

## 自主防災組織

共助の中核組織である自主防災組織を確立してくため、自主防災研修会等を行い、各地区において組織的かつ実効性のある組織の結成を進めていく。